石鎚国定公園指定70周年

ぜちさん、

なんでやねん

Rワ年度アートプロジェクト

いちまんねん

VI段階美術館

2025年 6月24日 火 — 9月5日 金　本館2階 常設展示室1・2

開館時間9:40-18:00（入場は17:30まで）

休館日：毎週月曜日（第1月曜日開館、翌火曜日休館・月曜日が祝日の場合は翌火曜休館）

愛媛県美術館

畦地梅太郎《親子よろこぶ》（部分）『山のぬくもり』より1978年 愛媛県美術館

石鎚国定公園指定70周年

ぜちさん、

女

RT 年度アートプロジェクト

いのちよ

2025年 6月24日 火 — 9月5日 金　本館2階 常設展示室1・2

開館時間9:40-18:00（入場は17:30まで）

休館日：毎週月曜日（第1月曜日開館、翌火曜日休館・月曜日が祝日の場合は翌火曜休館）

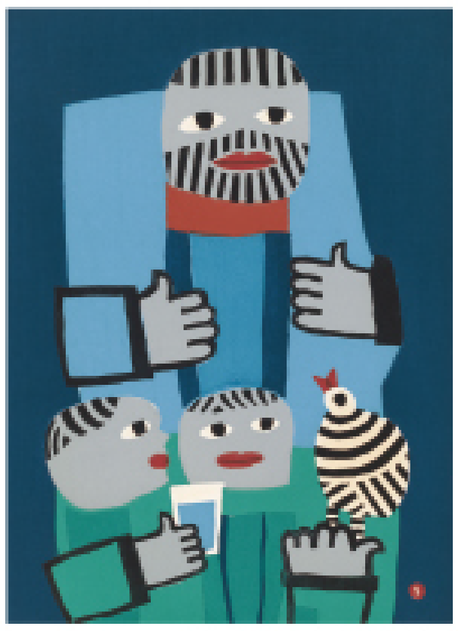
愛媛県美術館

哇怕梅太郎《親子よろこぶ》（部分）「山のぬくもり」より1978年 愛媛県美術館

森のなぞなぞ美術館Ⅵ　R7年度アートの森プロジェクト

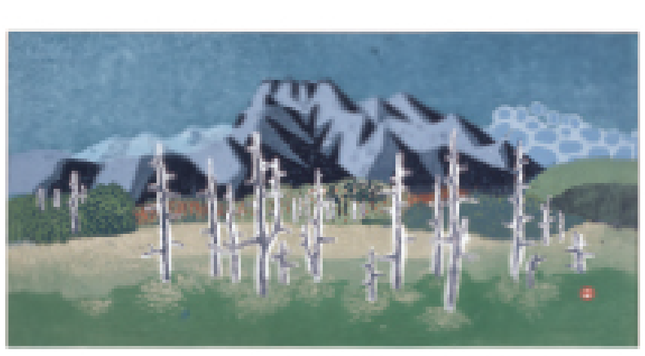
あぜちさん、いしづちさん

県土の約7割を森林が占める愛媛県。コレクションのなかにも森林に関連する作品が数多く収蔵されています。今年は、石鎚国定公園指定70周年を記念して、同山を生涯にわたって繰り返し表現した版画家、畦地梅太郎の作品と言葉から、山のもつ魅力に迫ります。また、特別招待作家として、ペインター・イラストレーターとして東京を拠点に活躍する友澤健太郎（愛媛出身）を迎えます。本展にあわせて県産材を使用したペイント作品や大型の絵画作品を新たに制作し、畦地が数々の画文集を手掛けたように、手にとって絵と文が一緒に楽しめるZINE（小冊子）とその原画も展示します。アートと森の出会いをゆっくりとお楽しみください。


畦地梅太郎《山の家族》1973年

畦地梅太郎《山小屋の老人》1953年

畦地梅太郎《石鎚山》『山の絵本』より 1955年


畦地梅太郎《石鎚山》（額帳原画）1985年

畦地梅太郎《石鎚霊峰》『伊予風景』より 1936年

畦地梅太郎《石鎚山》『山岳版画集1』より 1946年

すべて愛媛県美術館蔵

公開制作「木をみて山をみる」

数多くの窓に絵を描き、みる人を笑顔にしてきた友澤さんが、本展にあわせてエントランスホールのガラスに大きな絵を描きます。制作のようすはどなたでもご覧いただけます。

【日　時】8月9日(土)10:00～15:00
※休憩等をはさみながらの制作となります。
【場　所】本館エントランスホール／中庭
【出　演】友澤 健太郎(ペインター・イラストレーター)
※申込不要、参加無料

WakWak. Workshop

イメージ図

油絵が描かれる画布を裏で支える木枠に注目！木の枠に絵を描き、好きな写真や絵を飾るフレームに変身させます。

【日　時】8月10日(日)14:00～15:00
【場　所】本館1F多目的ルーム
【講　師】友澤 健太郎(ペインター・イラストレーター)
【定　員】10名
【材料費】1,500円 ※要申込

関連プログラム

インスタLIVE「畦地さんの石鎚山」

展示室から本展のみどころをお伝えします。

【日　時】6月27日(金)19:00～(15分程度)
【講　師】喜安 嶺(専門学芸員)
※申込不要、参加無料

わくわくワークショップ「木鳥(コトリ)をつくろう」

木っ端を組み合わせて、ユニークな鳥をつくりませんか。(鋸や金槌も使ってみよう！)

【日　時】7月6日(日)、7月20日(日)
各日①10:30～11:30
②14:00～15:00
【場　所】南館アトリエ2
【対　象】どなたでも ※小学生以下は保護者同伴
【定　員】12名
【材料費】150円程度 ※要申込

ワークショップ「あぜちかるた」

畦地梅太郎作品をみながら、かるたの言葉を考えてみんなでゲームをしましょう。

【日　時】①7月21日(月・祝)②8月15日(金)
各回10:30～12:00
【場　所】本館2階常設展示室1・2
【講　師】鈴木 有紀(専門学芸員・担当係長)
【定　員】各回10名
※要申込、要観覧料(小中生は無料)

山の日レクチャー「地質からみた石鎚山の成り立ち」

畦地作品に表現された石鎚山や浅間山、甲斐駒ケ岳を比較して、石鎚山の特徴を踏まえつつ、どのようにできたか、一緒に考えながらお話しします。

【日　時】8月11日(月・祝)14:00 ～15:15
【場　所】本館1階多目的ルーム
【講　師】山根 勝枝(県総合科学博物館 専門学芸員)
【定　員】20名(先着順) ※申込不要、参加無料

イベントの申込方法や展覧会詳細はこちらから！

友澤 健太郎
（ともざわ・けんたろう 1975ー）

ペインター／イラストレーター。
愛媛県立松山南高等学校砥部分校を卒業後、
関西でグラフィックやファッションを中心としたデザインを学ぶ。
以後、個展やPOP-UP等で発表を重ね、現在東京を拠点に
書籍装画、雑誌イラスト、ポスターやウィンドウディスプレー制作
など他分野で活躍している。

〔交通案内〕※駐車場は、県庁西駐車場（2時間無料）をご利用できますが、駐車台数に限りがあり、混雑が予想されるため、公共交通機関等のご利用をお願いします。
◎伊予鉄道「南堀端（愛媛県美術館前）」下車、徒歩3分。
「松山市駅」徒歩5分。

観覧料	個人	団体（20名以上）
一般	340円	270円
高大生	230円	180円

※企画展チケットで本展もご覧いただけます。※次の方は、無料でご覧いただけます。中学生以下、満65歳以上の方、障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名

愛媛県美術館
〒790-0007 愛媛県松山市堀之内
TEL.089-932-0010 / FAX.089-932-0511
https://www.ehime-art.jp/